

# 運用報告書（全体版）

## SOMPO好利回りCBファンド2023-06

（為替ヘッジあり・限定追加型）/  
（為替ヘッジなし・限定追加型）

第1期（決算日 2024年6月27日）

### ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／その他資産（転換社債）	
信託期間	2023年6月30日から2027年12月22日まで	
運用方針	①主として、日本を含む先進国の転換社債に投資を行います。 ②転換社債への投資にあたっては、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、発行企業の財務内容等を考慮しつつ、信用リスクと比較して相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を中心に投資します。 ③マザーファンドにおける転換社債等の運用指図に関する権限をRBCグローバル・アセット・マネジメント（UK）リミテッドに委託します。 ④「為替ヘッジあり」と「為替ヘッジなし」があります。	
主要投資対象	SOMPO好利回りCBファンド2023-06 （為替ヘッジあり・限定追加型）	好利回りCBマザーファンド2023-06 受益証券
	SOMPO好利回りCBファンド2023-06 （為替ヘッジなし・限定追加型）	
	好利回りCBマザーファンド2023-06	日本を含む先進国の転換社債
主な組入制限	SOMPO好利回りCBファンド2023-06 （為替ヘッジあり・限定追加型）	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。
	SOMPO好利回りCBファンド2023-06 （為替ヘッジなし・限定追加型）	
	好利回りCBマザーファンド2023-06	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子、配当収入と売買益（評価損益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。ただし、必ず分配を行うものではありません。	

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、「SOMPO好利回りCBファンド2023-06（為替ヘッジあり・限定追加型）/（為替ヘッジなし・限定追加型）」は、このたび第1期の決算を行いましたので、運用状況をご報告申し上げます。  
今後とも引き続きお引立て賜りますようお願い申し上げます。



SOMPOアセットマネジメント

東京都中央区日本橋二丁目2番16号 共立日本橋ビル



<https://www.sompo-am.co.jp/>

お問い合わせ先



リテール営業部 0120-69-5432  
（受付時間 営業日の午前9時～午後5時）

## （為替ヘッジあり・限定追加型）

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	騰落率			新株予約権付社債 (転換社債) 組入比率	純資産額
		税金	込	み		
	円	分	配	金	%	百万円
(設定日) 2023年6月30日	10,000			—	—	2,391
1期(2024年6月27日)	9,889			0	△1.1	3,575

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 基準価額及び分配金は1万口当たり（以下同じ）。

(注3) 新株予約権付社債（転換社債）組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注4) 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、転換社債へ投資し、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、発行企業の財務内容等を考慮しつつ、信用リスクと比較して相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を中心に投資します。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載していません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		新株予約権付社債 (転換社債) 組入比率
		騰	落	
	円	%	%	%
(設定日) 2023年6月30日	10,000	—	—	—
7月末	9,839	△1.6		95.0
8月末	9,825	△1.8		97.7
9月末	9,889	△1.1		97.4
10月末	9,748	△2.5		100.3
11月末	9,758	△2.4		102.4
12月末	9,782	△2.2		101.8
2024年1月末	9,629	△3.7		102.0
2月末	9,747	△2.5		104.9
3月末	9,833	△1.7		103.1
4月末	9,947	△0.5		107.9
5月末	9,864	△1.4		110.4
(期末) 2024年6月27日	9,889	△1.1		109.8

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は設定日比。

(注2) 新株予約権付社債（転換社債）組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注3) 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、転換社債へ投資し、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、発行企業の財務内容等を考慮しつつ、信用リスクと比較して相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を中心に投資します。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載していません。

## （為替ヘッジなし・限定追加型）

## ○設定以来の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価 額			新株予約権付社債 ( 転換社債 ) 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 分 配	み 金 期 騰 落	中 率		
(設定日)	円		円	%	%	百万円
2023年6月30日	10,000		—	—	—	2,880
1期(2024年6月27日)	11,370		0	13.7	97.5	4,886

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 基準価額及び分配金は1万口当たり（以下同じ）。

(注3) 新株予約権付社債（転換社債）組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注4) 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、転換社債へ投資し、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、発行企業の財務内容等を考慮しつつ、信用リスクと比較して相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を中心に投資します。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載していません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		新株予約権付社債 ( 転換社債 ) 組 入 比 率
		騰 落	率	
(設定日)	円		%	%
2023年6月30日	10,000		—	—
7月末	9,785		△ 2.2	95.4
8月末	10,090		0.9	95.0
9月末	10,280		2.8	93.8
10月末	10,157		1.6	96.2
11月末	10,201		2.0	98.2
12月末	10,090		0.9	99.1
2024年1月末	10,261		2.6	96.2
2月末	10,490		4.9	97.2
3月末	10,664		6.6	94.9
4月末	11,017		10.2	98.6
5月末	11,026		10.3	98.9
(期 末)				
2024年6月27日	11,370		13.7	97.5

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は設定日比。

(注2) 新株予約権付社債（転換社債）組入比率はマザーファンドへの投資割合に応じて算出された当ファンドベースの組入比率。

(注3) 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、転換社債へ投資し、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、発行企業の財務内容等を考慮しつつ、信用リスクと比較して相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を中心に投資します。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載していません。

## 運用経過

### ● 基準価額の推移



- 分配金再投資基準価額の推移は、設定時の基準価額（10,000円）をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、転換社債へ投資し、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、発行企業の財務内容等を考慮しつつ、信用リスクと比較して相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を中心に投資します。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

## ● 基準価額の主な変動要因

### 為替ヘッジあり・限定追加型

当期は、投資している好利回りCBマザーファンド2023-06の基準価額の上昇がプラス寄与となった一方、ドル円為替ヘッジに伴うヘッジコストなどがマイナス寄与となりました。なお、当ファンドは対円で為替ヘッジを行っているため、為替市場の動きによる影響は限定的となりました。

### 好利回りCBマザーファンド2023-06

期中の騰落率は+15.0%となりました。

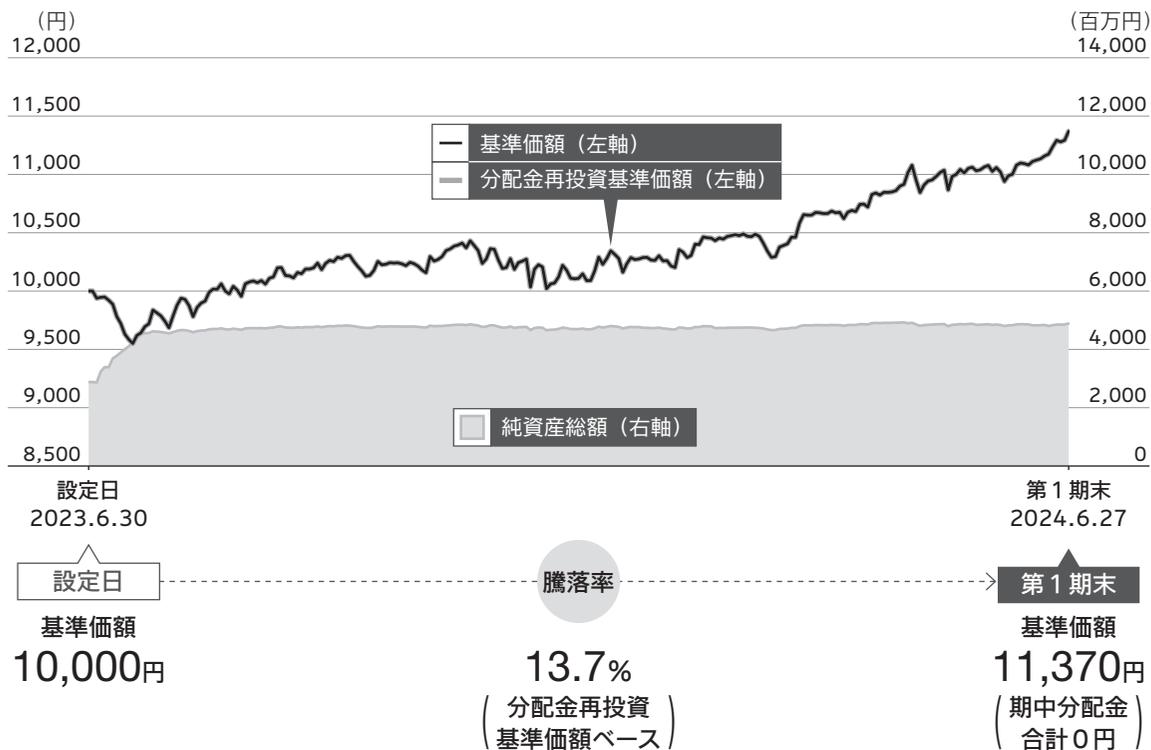
主要中央銀行による利上げ局面から利下げ時期を模索する展開となる中、株式市場は堅調な推移を見せ、これらを背景に保有する転換社債は堅調な推移となりました。また、ドル円相場における円安進行もプラスに寄与しました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド    マザーファンド

## ● 基準価額の推移

### ☼ 為替ヘッジなし・限定追加型



- 分配金再投資基準価額の推移は、設定時の基準価額（10,000円）をもとに委託会社にて指数化したものを使用しております。
- 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入金額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- 当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、転換社債へ投資し、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、発行企業の財務内容等を考慮しつつ、信用リスクと比較して相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を中心に投資します。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

## ● 基準価額の主な変動要因

### 為替ヘッジなし・限定追加型

当期は、投資している好利回りCBマザーファンド2023-06の基準価額が上昇したことにより、当ファンドの基準価額も上昇しました。

### 好利回りCBマザーファンド2023-06

期中の騰落率は+15.0%となりました。

主要中央銀行による利上げ局面から利下げ時期を模索する展開となる中、株式市場は堅調な推移を見せ、これらを背景に保有する転換社債は堅調な推移となりました。また、ドル円相場における円安進行もプラスに寄与しました。

- 本報告書では、ベビーファンドとマザーファンドを下記の様に統一して表記しています。

 ベビーファンド    マザーファンド

## ● 投資環境

### ○ 転換社債市場

2023年7月は、米国経済のソフトランディング（景気後退を招くことなく安定成長に移行させること）期待が高まる中、転換社債（以下、CB）市場は上昇しました。8月から10月にかけては、米国金利の上昇や中国の経済減速懸念、原油高によるインフレ再上昇懸念、中東地域の地政学リスクに対する懸念などを背景にCB市場は下落基調となりました。11月から12月は、米国の金融政策の転換に対する期待が高まったことなどから米国金利は低下し、CB市場は上昇基調となりました。2024年に入り、1月はFRB（米連邦準備理事会）高官が早期の利下げ織り込みを牽制する発言を行ったことを受けて米国金利は上昇し、CB市場は下落しました。2月から3月は、引き続き米国金利が重石となったものの、主要株式市場は堅調な推移となり、CB市場は上昇しました。4月はインフレ再燃の可能性を背景に米国金利が上昇する中でCB市場は下落しましたが、5月から6月は利下げ期待が再び強まる中で主要株式市場は堅調に推移し、CB市場も上昇しました。

### ○ 為替市場（ドル円相場）

2023年7月から10月にかけて米国の金融引き締め長期化観測などを背景に、円安ドル高が進行しました。その後、11月から12月にかけて、米国の利下げ期待が高まったことから円高ドル安局面となりました。2024年1月以降、引き続き日米金利差が主な材料となり、日銀の金融政策正常化観測が醸成される一方、米国の利下げ先送り観測が台頭する中、円安ドル高が進行しました。4月末、5月初めに為替介入が実行され、一時的に円高局面もありましたが、当期末においては、1ドル160円を超えた水準となりました。

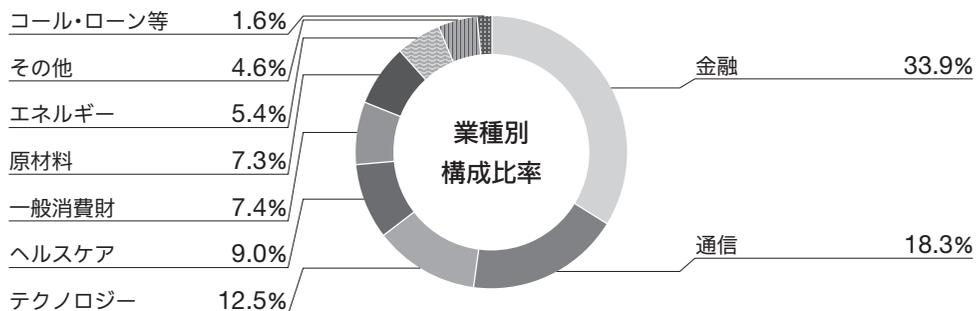
## ● 当該投資信託のポートフォリオ

### 為替ヘッジあり・限定追加型／為替ヘッジなし・限定追加型

両ファンドともに、期を通して好利回りCBマザーファンド2023-06の組入比率を高位に維持しました。為替ヘッジあり・限定追加型では、為替変動リスクを回避するために、原則としてドル円為替のフルヘッジを行っています。

## 好利回りCBマザーファンド2023-06

期を通して転換社債の組入比率を高位に維持しました。国別では、米国、ドイツなどの先進国企業の転換社債に分散したポートフォリオを構築しました（期末において30銘柄保有）。通貨別では、米ドル建て転換社債が中心で、その他はユーロ建てなどとなります。米ドル建て以外の転換社債についてはドルヘッジを実行し、実質的な運用通貨を米ドルとしたポートフォリオ運用を行いました。



注1. 比率は、第1期末における純資産総額に対する割合。

注2. 端数処理の関係上、構成比合計が100%とならない場合があります。

注3. 業種はBloombergセクターを使用しています。

## ● 当該投資信託のベンチマークとの差異

### 為替ヘッジあり・限定追加型／為替ヘッジなし・限定追加型

各ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主として、日本を含む先進国の転換社債に投資を行い、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、発行企業の財務内容等を考慮しつつ、信用リスクと比較して相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を中心に投資するファンドです。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

## ● 分配金

中長期的な観点から、複利効果による資産の成長を目指すために分配を抑えるファンドです。

### 為替ヘッジあり・限定追加型

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳（単位：円、1万口当たり・税引前）

項目	第1期 2023.6.30～2024.6.27
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## 為替ヘッジなし・限定追加型

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、次表の通りと致しました。なお、収益分配に充てなかった収益は、信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて引き続き元本と同一の運用を行います。

分配原資の内訳（単位：円、1万口当たり・税引前）

項目	第1期 2023.6.30~2024.6.27
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	1,448

注1. 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

注2. 円未満は切り捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税引前）に合致しない場合があります。

注3. 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## ● 今後の運用方針

### 為替ヘッジあり・限定追加型

引き続き、好利回りCBマザーファンド2023-06への投資を通じ、主として先進国の転換社債の中から、相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指します。また、為替変動リスクを回避するために、原則として為替のフルヘッジを行います。

### 為替ヘッジなし・限定追加型

引き続き、好利回りCBマザーファンド2023-06への投資を通じ、主として先進国の転換社債の中から、相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指します。

### 好利回りCBマザーファンド2023-06

好利回りCB（転換社債）は、国債に比べて高い利回りや下値抵抗力の特性を有しており、トータルリターン観点から魅力的な資産クラスであると考えます。ポートフォリオ運営においては、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、発行企業の財務内容等を考慮しつつ、信用リスクと比較して相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を中心に投資する方針です。また、米ドル建て以外の転換社債についてはドルヘッジを実行し、実質的な運用通貨を米ドルとしたポートフォリオ運用を行います。

## ● 1万口当たりの費用明細


 為替ヘッジあり・限定追加型

項目	第1期 2023.6.30～2024.6.27		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	111円	1.127%	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率（年率）× $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は9,821円です。
（投信会社）	（ 64）	（0.656）	ファンドの運用の対価
（販売会社）	（ 43）	（0.438）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（ 3）	（0.033）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	3	0.029	(b)その他費用＝ $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
（保管費用）	（ 1）	（0.012）	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
（監査費用）	（ 1）	（0.014）	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	（ 0）	（0.003）	信託事務の処理にかかるその他の費用等
<b>合計</b>	<b>114</b>	<b>1.156</b>	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

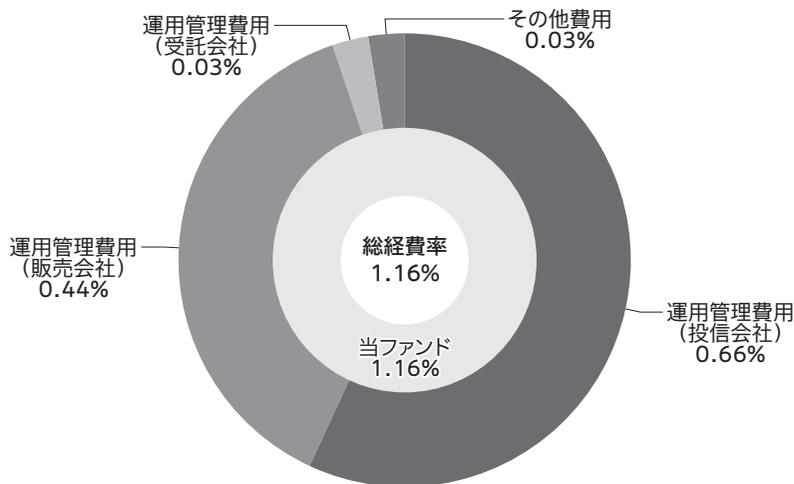
注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## （参考情報）

### ○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.16%**です。



注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

注5. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。


**為替ヘッジなし・限定追加型**

項目	第1期 2023.6.30～2024.6.27		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	116円	1.127%	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率（年率） × $\frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">期中の平均基準価額は10,338円です。</div>
（投信会社）	（ 68）	（0.656）	ファンドの運用の対価
（販売会社）	（ 45）	（0.438）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（ 3）	（0.033）	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) その他費用	3	0.028	(b) その他費用 = $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$
（保管費用）	（ 1）	（0.012）	有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用
（監査費用）	（ 1）	（0.014）	監査法人に支払うファンドの監査にかかる費用
（その他）	（ 0）	（0.003）	信託事務の処理にかかるその他の費用等
<b>合計</b>	<b>119</b>	<b>1.155</b>	

注1. 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

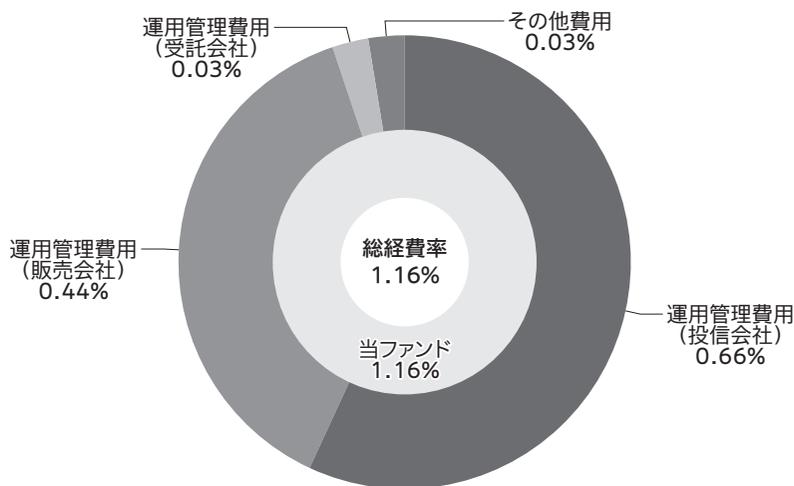
注2. 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

注3. 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## （参考情報）

### ○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.16%**です。



注1. 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

注2. 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

注3. 各比率は、年率換算した値です。

注4. 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

注5. 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## （為替ヘッジあり・限定追加型）

## ○売買及び取引の状況

（2023年6月30日～2024年6月27日）

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
好利回りCBマザーファンド2023-06		千口 3,641,872	千円 3,607,890	千口 173,662	千円 196,000

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）金額は受渡代金。

## ○利害関係人との取引状況等

（2023年6月30日～2024年6月27日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2023年6月30日～2024年6月27日）

設定時残高 （元本）	当期設定 元本	当期解約 元本	当期末残高 （元本）	取 引 の 理 由
万円 1,000	万円 -	万円 -	万円 1,000	当初設定時における取得

## ○組入資産の明細

（2024年6月27日現在）

## 親投資信託残高

銘	柄	当 期 末	
		口 数	評 価 額
好利回りCBマザーファンド2023-06		千口 3,468,209	千円 3,989,481

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）当ファンドは、当期末において、直接投資をする株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

## ○投資信託財産の構成

（2024年6月27日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
好利回りCBマザーファンド2023-06	千円 3,989,481	% 95.9
コール・ローン等、その他	171,390	4.1
投資信託財産総額	4,160,871	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）好利回りCBマザーファンド2023-06において、当期末における外貨建資産（8,766,812千円）の投資信託財産総額（9,020,078千円）に対する比率は97.2%です。

（注3）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=160.78円、1ユーロ=171.65円、1スイス・フラン=179.08円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2024年6月27日現在）

## ○損益の状況（2023年6月30日～2024年6月27日）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	7,042,582,309
コール・ローン等	171,389,640
好利回りCBマザーファンド2023-06（評価額）	3,989,481,877
未収入金	2,881,710,746
未収利息	46
(B) 負債	3,466,692,790
未払金	3,438,257,976
未払解約金	7,867,056
未払信託報酬	20,331,747
その他未払費用	236,011
(C) 純資産総額（A－B）	3,575,889,519
元本	3,615,891,512
次期繰越損益金	△ 40,001,993
(D) 受益権総口数	3,615,891,512口
1万口当たり基準価額（C/D）	9,889円

（注1）信託財産に係る期首元本額2,391,642,662円、期中追加設定元本額1,347,171,712円、期中一部解約元本額122,922,862円

（注2）期末における1口当たりの純資産総額0.9889円

（注3）期末における元本の欠損金額 40,001,993円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 16,037
受取利息	1,101
支払利息	△ 17,138
(B) 有価証券売買損益	19,828,147
売買益	597,303,734
売買損	△577,475,587
(C) 信託報酬等	△ 41,101,445
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	△ 21,289,335
(E) 追加信託差損益金 （配当等相当額）	△ 18,712,658 （△ 252）
（売買損益相当額）	（△ 18,712,406）
(F) 計（D＋E）	△ 40,001,993
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金（F＋G）	△ 40,001,993
追加信託差損益金 （配当等相当額）	△ 18,712,658 （ 497,928）
（売買損益相当額）	（△ 19,210,586）
繰越損益金	△ 21,289,335

（注1）有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

（注2）信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

（注3）追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注4）好利回りCBマザーファンド2023-06の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の35の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

（注5）分配金の計算過程（2023年6月30日～2024年6月27日）は以下の通りです。

項 目	2023年6月30日～ 2024年6月27日
a. 配当等収益（費用控除後）	0円
b. 有価証券等損益額（費用控除後）	0円
c. 信託約款に規定する収益調整金	497,928円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	0円
e. 分配対象収益（a+b+c+d）	497,928円
f. 分配対象収益（1万口当たり）	1円
g. 分配金	0円

## （為替ヘッジなし・限定追加型）

## ○売買及び取引の状況

（2023年6月30日～2024年6月27日）

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設		解	
		口	金	口	金
		数	額	数	額
		千口	千円	千口	千円
好利回りCBマザーファンド2023-06		4,563,377	4,522,380	354,521	386,000

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）金額は受渡代金。

## ○利害関係人との取引状況等

（2023年6月30日～2024年6月27日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

（2024年6月27日現在）

## 親投資信託残高

銘	柄	当	
		期	末
		口	評
		数	価
		千口	額
		千円	千円
好利回りCBマザーファンド2023-06		4,208,855	4,841,447

（注1）単位未満は切捨て。

（注2）当ファンドは、当期末において、直接投資をする株式及び新株予約権証券の組入れはありません。

## ○投資信託財産の構成

（2024年6月27日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
好利回りCBマザーファンド2023-06	千円 4,841,447	% 98.5
コール・ローン等、その他	72,393	1.5
投資信託財産総額	4,913,840	100.0

（注1）評価額の単位未満は切捨て。

（注2）好利回りCBマザーファンド2023-06において、当期末における外貨建資産（8,766,812千円）の投資信託財産総額（9,020,078千円）に対する比率は97.2%です。

（注3）外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=160.78円、1ユーロ=171.65円、1スイス・フラン=179.08円です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2024年6月27日現在）

## ○損益の状況（2023年6月30日～2024年6月27日）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	4,913,840,908
コール・ローン等	72,393,849
好利回りCBマザーファンド2023-06(評価額)	4,841,447,040
未収利息	19
(B) 負債	27,206,307
未払信託報酬	26,894,415
その他未払費用	311,892
(C) 純資産総額(A-B)	4,886,634,601
元本	4,297,847,693
次期繰越損益金	588,786,908
(D) 受益権総口数	4,297,847,693口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,370円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 16,500
受取利息	1,049
支払利息	△ 17,549
(B) 有価証券売買損益	675,614,743
売買益	705,179,335
売買損	△ 29,564,592
(C) 信託報酬等	△ 53,659,429
(D) 当期損益金(A+B+C)	621,938,814
(E) 追加信託差損益金 (配当等相当額)	△ 33,151,906 (△ 253)
(売買損益相当額)	(△ 33,151,653)
(F) 計(D+E)	588,786,908
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	588,786,908
追加信託差損益金 (配当等相当額)	△ 33,151,906 ( 670,266)
(売買損益相当額)	(△ 33,822,172)
分配準備積立金	621,938,814

（注1）信託財産に係る期首元本額2,880,813,242円、期中追加設定元本額1,816,060,424円、期中一部解約元本額399,025,973円

（注2）期末における1口当たりの純資産総額1,1370円

（注1）有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

（注2）信託報酬等には、消費税相当額を含めて表示しております。

（注3）追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした

価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注4）好利回りCBマザーファンド2023-06の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の35の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

（注5）分配金の計算過程（2023年6月30日～2024年6月27日）は以下の通りです。

項 目	2023年6月30日～ 2024年6月27日
a. 配当等収益(費用控除後)	22,214,968円
b. 有価証券等損益額(費用控除後)	599,723,846円
c. 信託約款に規定する収益調整金	670,266円
d. 信託約款に規定する分配準備積立金	0円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	622,609,080円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	1,448円
g. 分配金	0円

# 好利回りCBマザーファンド2023-06

## 運用報告書

第1期（決算日 2024年6月27日）

＜計算期間 2023年6月30日～2024年6月27日＞

好利回りCBマザーファンド2023-06の第1期の運用状況をご報告申し上げます。

### ■当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2023年6月30日から2027年12月21日まで
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を図ることを目的とします。
主要投資対象	日本を含む先進国の転換社債
主な組入制限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

### ○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		新株予約権付社債 (転換社債) 組入比率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率		
(設定日)	円		%	%	百万円
2023年6月30日	10,000		—	—	5,114
1期(2024年6月27日)	11,503		15.0	98.4	8,831

(注1) 基準価額は1万円当たり（以下同じ）。

(注2) 当ファンドは、転換社債へ投資し、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、発行企業の財務内容等を考慮しつつ、信用リスクと比較して相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を中心に投資します。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準	価 額		新株予約権付社債 ( 転換社債 ) 組 入 比 率
				騰 落	率	
	(設定日)		円		%	%
	2023年	6月30日	10,000		—	—
	7月末		9,777	△	2.2	98.2
	8月末		10,100		1.0	97.5
	9月末		10,304		3.0	95.9
	10月末		10,189		1.9	98.2
	11月末		10,244		2.4	99.8
	12月末		10,141		1.4	100.4
	2024年	1月末	10,326		3.3	97.1
	2月末		10,568		5.7	98.5
	3月末		10,755		7.6	96.0
	4月末		11,123		11.2	97.8
	5月末		11,144		11.4	99.1
	(期 末)					
	2024年	6月27日	11,503		15.0	98.4

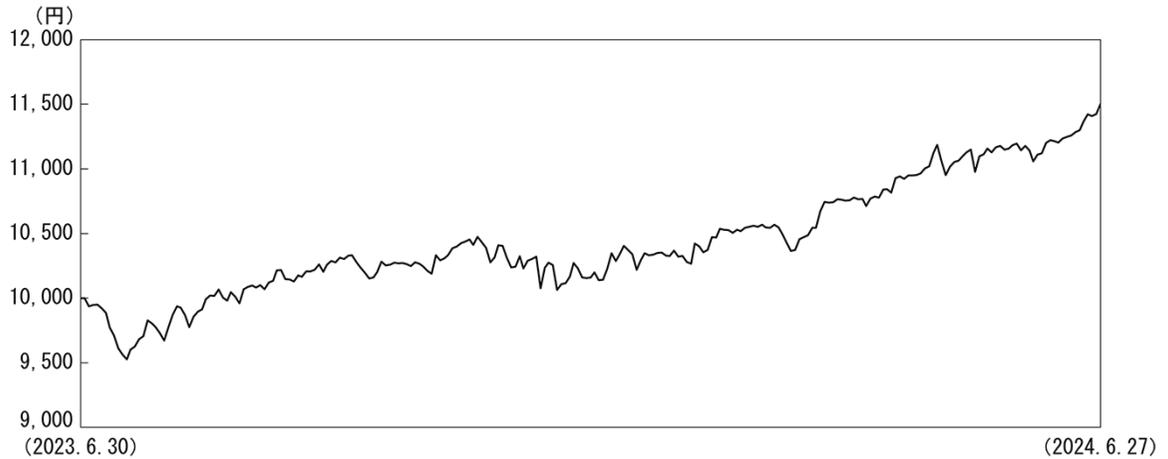
(注1) 騰落率は設定日比。

(注2) 当ファンドは、転換社債へ投資し、投資地域の分散をはかりながら、価格水準、発行企業の財務内容等を考慮しつつ、信用リスクと比較して相対的に最終利回りが高いと判断する銘柄を中心に投資します。そのため、当ファンドのコンセプトに適った指数等が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数は記載しておりません。

## ○運用経過

(2023年6月30日～2024年6月27日)

## ■基準価額の推移



設定日：10,000円  
期 末：11,503円  
騰落率： 15.0%

P3～P11をご参照下さい。

## ○1万口当たりの費用明細

(2023年6月30日～2024年6月27日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用= $\frac{\text{期中のその他費用}}{\text{期中の平均受益権口数}}$ 有価証券等の保管等のために、海外の銀行等に支払う費用 信託事務の処理にかかるその他の費用等
( 保 管 費 用 )	1	0.013	
( そ の 他 )	(1)	(0.012)	
合 計	(0)	(0.001)	
期中の平均基準価額は10,389円です。			

(注1) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

## ○売買及び取引の状況

(2023年6月30日～2024年6月27日)

## 新株予約権付社債（転換社債）

		買 付		売 付	
		額 面	金 額	額 面	金 額
外 国	アメリカ	千アメリカ・ドル 41,170	千アメリカ・ドル 34,357 ( 0.003)	千アメリカ・ドル 3,375	千アメリカ・ドル 3,227 (4,085)
	ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	5,300	5,035	—	— ( 800)
	イタリア	900	774	—	—
	フランス	12,682	11,444	6,195	4,181
	オランダ	3,200	2,772	—	—
	スペイン	900	832	—	—
	ベルギー	6,000	5,560	—	—
	スイス	千スイス・フラン 2,600	千スイス・フラン 2,620	千スイス・フラン —	千スイス・フラン —
	オーストラリア	千オーストラリア・ドル 4,900	千オーストラリア・ドル 4,773	千オーストラリア・ドル 4,900	千オーストラリア・ドル 4,900

(注1) 金額は受渡代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(注3) ( )内は予約権行使・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○利害関係人との取引状況等

(2023年6月30日～2024年6月27日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2024年6月27日現在)

## 外国新株予約権付社債（転換社債）

銘 柄	当 期 末		
	額 面 金 額	評 価 額	
		外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円
AIRBNB 0.0 CB	1,000	913	146,872
ALARM.COM 0.0 CB	1,025	934	150,297
AMERICAN WATER 3.625 CB	875	858	138,079
ASAHI REFINING US 0.0 CB	1,000	866	139,235
BLOCK 0.0 CB	1,050	939	150,983
CHEGG 0.0 CB	3,960	3,143	505,403
DIGITALOCEAN 0.0 CB	3,740	3,134	503,903
EXPEDIA GROUP 0.0 CB	1,000	918	147,676
JAZZ INVESTMENTS 1.5 CB	925	918	147,754
LIBERTY MEDIA 2.75 CB	925	881	141,657
MATCH GROUP FIN 0.875 CB	975	881	141,789
QIAGEN 0.0 CB	1,000	923	148,417
SHOPIFY 0.125 CB	550	513	82,548
SNAP 0.0 CB	3,925	3,259	524,096
TELADOC HEALTH 1.25 CB	3,725	3,087	496,372
UNITY SOFTWARE 0.0 CB	3,715	3,200	514,571
UPSTART HOLDINGS 0.25 CB	4,320	3,416	549,265
小 計	額 面 金 額	28,790	4,628,927
	銘 柄 数 < 比 率 >	17	<52.4%>
(ユーロ・・・ドイツ)	千ユーロ	千ユーロ	
DEUTSCHE POST 0.05 CB	800	769	132,096
MTU AERO ENGINES 0.05 CB	900	818	140,455
RAG-STIFTUNG 0.0 CB	2,800	2,767	475,063
小 計	額 面 金 額	4,355	747,615
	銘 柄 数 < 比 率 >	3	<8.5%>

銘柄		当 期 末			
		額 面 金 額	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ・・・イタリア)		千ユーロ	千ユーロ	千円	
NEXI SPA 1.75 CB		900	832	142,866	
小	計	額 面 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	900 1	832 — <1.6%>	
(ユーロ・・・フランス)					
SELENA SARL 0.0 CB		2,400	2,297	394,352	
WENDEL 2.625 CB		800	795	136,573	
WORLDLINE 0.0 CB		3,286	2,940	504,743	
小	計	額 面 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	6,486 3	6,033 — <11.7%>	
(ユーロ・・・オランダ)					
JUST EAT TAKEAWAY 0.0 CB		3,200	2,996	514,373	
小	計	額 面 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	3,200 1	2,996 — <5.8%>	
(ユーロ・・・スペイン)					
CRITERIA CAIXA 0.0 CB		900	861	147,888	
小	計	額 面 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	900 1	861 — <1.7%>	
(ユーロ・・・ベルギー)					
GRP BRUXELLES 2.125 CB		800	777	133,431	
SAGERPAR 0.0 CB		2,100	1,952	335,224	
UMICORE 0.0 CB		3,100	2,953	506,977	
小	計	額 面 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	6,000 3	5,683 — <11.0%>	
ユ	ロ	計	額 面 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	21,986 12	20,760 — <40.4%>
(スイス)		千スイス・フラン	千スイス・フラン		
ELM 1.625 CB		2,600	2,768	495,841	
小	計	額 面 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	2,600 1	2,768 — <5.6%>	
合	計	額 面 金 額 銘 柄 数 < 比 率 >	— 30	— — <98.4%>	

(注1) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により、邦貨換算したものです。

(注2) 比率は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 額面金額・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年6月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
新株予約権付社債（転換社債）	8,688,815	96.3
コール・ローン等、その他	331,263	3.7
投資信託財産総額	9,020,078	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建資産（8,766,812千円）の投資信託財産総額（9,020,078千円）に対する比率は、97.2%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

なお、当期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=160.78円、1ユーロ=171.65円、1スイス・フラン=179.08円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年6月27日現在)

○損益の状況 (2023年6月30日～2024年6月27日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	17,375,036,994
コール・ローン等	73,009,710
公社債(評価額)	8,688,815,122
未収入金	8,607,040,761
未収利息	6,171,401
(B) 負債	8,543,883,545
未払金	8,543,883,545
(C) 純資産総額(A-B)	8,831,153,449
元本	7,677,065,912
次期繰越損益金	1,154,087,537
(D) 受益権総口数	7,677,065,912口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,503円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	46,011,208
受取利息	45,816,990
その他収益金	210,995
支払利息	△ 16,777
(B) 有価証券売買損益	1,237,939,394
売買益	1,868,108,445
売買損	△ 630,169,051
(C) 保管費用等	△ 1,067,153
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,282,883,449
(E) 追加信託差損益金	△ 74,979,560
(F) 解約差損益金	△ 53,816,352
(G) 計(D+E+F)	1,154,087,537
次期繰越損益金(G)	1,154,087,537

(注1) 信託財産に係る期首元本額5,114,270,000円、期中追加設定

元本額3,090,979,560円、期中一部解約元本額528,183,648円

(注2) 期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託ごとの元本の内訳

SOMPO好利回りCBファンド2023-06 (為替ヘッジあり・限定追加型)

3,468,209,926円

SOMPO好利回りCBファンド2023-06 (為替ヘッジなし・限定追加型)

4,208,855,986円

(注3) 期末における1口当たりの純資産総額 1.1503円

(注1) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 追加信託差損益金とは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 解約差損益金とは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。